

山田町 授業支援(てこのはたらき)

日時： 2013年11月18日

場所： 山田町立船越小学校

参加者： 船越小学校6年生29名、山田町教研理科部会教員10名

単元： てこのはたらき

講師： 垣内 康孝（お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 特任准教授）

実施方法：

本単元の実施内容・実施方法について、授業者である船越小学校の教員と事前に電話・メールでやりとりして、お茶の水女子大学の実験や授業ノウハウを指導した。授業当日は全11時間中の6時間目の授業を山田町教育研究会(町教研)理科部会の研究授業として実施され、講師は船越小学校を訪問して授業に参加した(黒子形式)。授業後、理科部会に参加して授業内容について協議すると共に、理科部員に対して簡単な説明を行った。

実施結果：

授業では、授業者である船越小学校教員は、お茶の水女子大学が説明した内容を十分に理解して入念な準備を行い、効果的に授業を展開した。その結果、船越小学校の6年生児童は積極的に実験活動、言語活動を行い、本時の内容について知識理解、知識の活用などが見られた。

理科部会では船越小学校以外の教員からも本学への支援の期待が寄せられた。

